

令和5年6月市議会建設水道委員会資料

第75号議案 令和5年度長崎市一般会計補正予算（第5号）

目次	ページ
[7款 商工費 1項 商工費]	
4目 観光費	
・【補助】街なみ環境整備事業費 夜間景観整備	2～3
[8款 土木費 5項 都市計画費]	
1目 都市計画総務費	
・【補助】歴史的風致環境整備事業費 東山手・南山手地区	4～6
・【単独】都市交通対策事業費 公共交通次世代車両等導入事業費補助金	7～8
・【単独】都市交通対策事業費 バスロケーションシステム導入事業費補助金	9～11
2目 都市開発費	
・【補助】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区	12～16
3目 街路事業費	
・【補助】都市構造再編事業費 長崎駅中央通り線	17～18

まちづくり部
令和5年6月

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
40～41	7 商工費	1 商工費	4 観光費	4-1	【補助】街なみ環境整備事業費 夜間景観整備	55,200 千円

1 事業概要

夜景の更なる魅力向上を図るため、平成29年5月に策定した「環長崎港夜間景観向上基本計画」に基づき、夜のまち歩きを楽しむための「中・近景の夜間景観づくり」や稲佐山などの主要な視点場から見る夜景の魅力を高めるための「遠景の夜景みがき」の夜間景観整備を行う。

【事業期間】 令和2年度～令和5年度

2 令和5年度 事業内容

東山手・南山手エリアにおいて、回遊路の街路灯などの改修を行う。

3 予算内訳

ア	夜間景観照明整備工事（東山手・南山手エリア）	52,300千円
イ	工事監修業務（照明器具設置監修等）	2,000千円
ウ	その他消耗品等	900千円

4 位置図

■南山手町1号線ほか1線
街路灯改修 10箇所



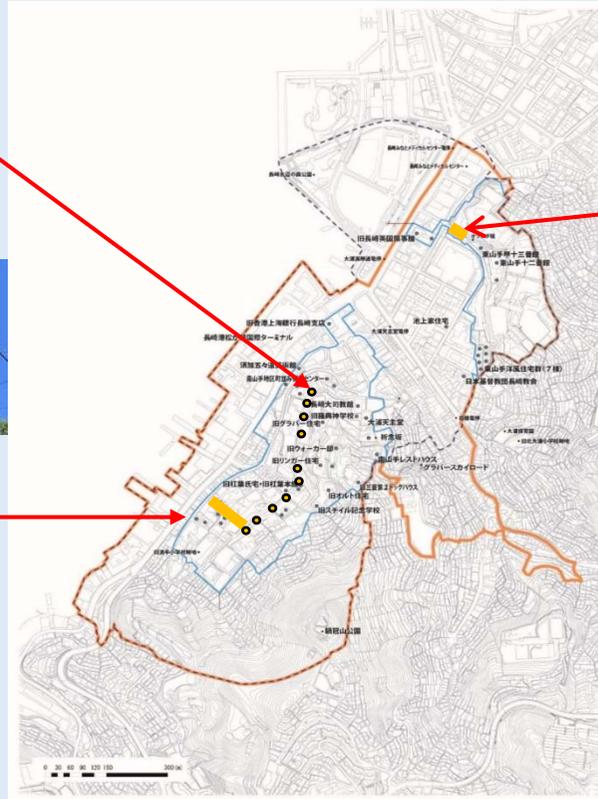
整備イメージ



■南山手町4号線(どんどん坂)
手摺照明設置105m



整備イメージ



■大浦町下町1号線
手摺照明設置 32m



整備イメージ



凡例

- デザイン灯へ改修(電柱共架)
- 手摺照明

5 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
千円 55,200	千円 25,300	千円 —	千円 23,500	千円 —	千円 6,400

※1 社会資本整備総合交付金 補助率50%(工事監修業務は対象外)

※2 公共事業等債 起債充当率90%(工事監修業務は対象外)(交付税措置率22.2%)

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
42～43	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	1-1	【補助】歴史的風致環境整備 事業費 東山手・南山手地区	3,500 千円

1 事業概要

長崎の歴史文化を生かしたまちづくりを推進するための長崎市歴史的風致維持向上計画に基づき、重点区域である東山手・南山手区域において、地域主体の長崎居留地歴史まちづくり協議会と連携し、地域住民の暮らしの充実と賑わいの創出を図るため、文化財の保存・活用と周辺環境の整備を行う。

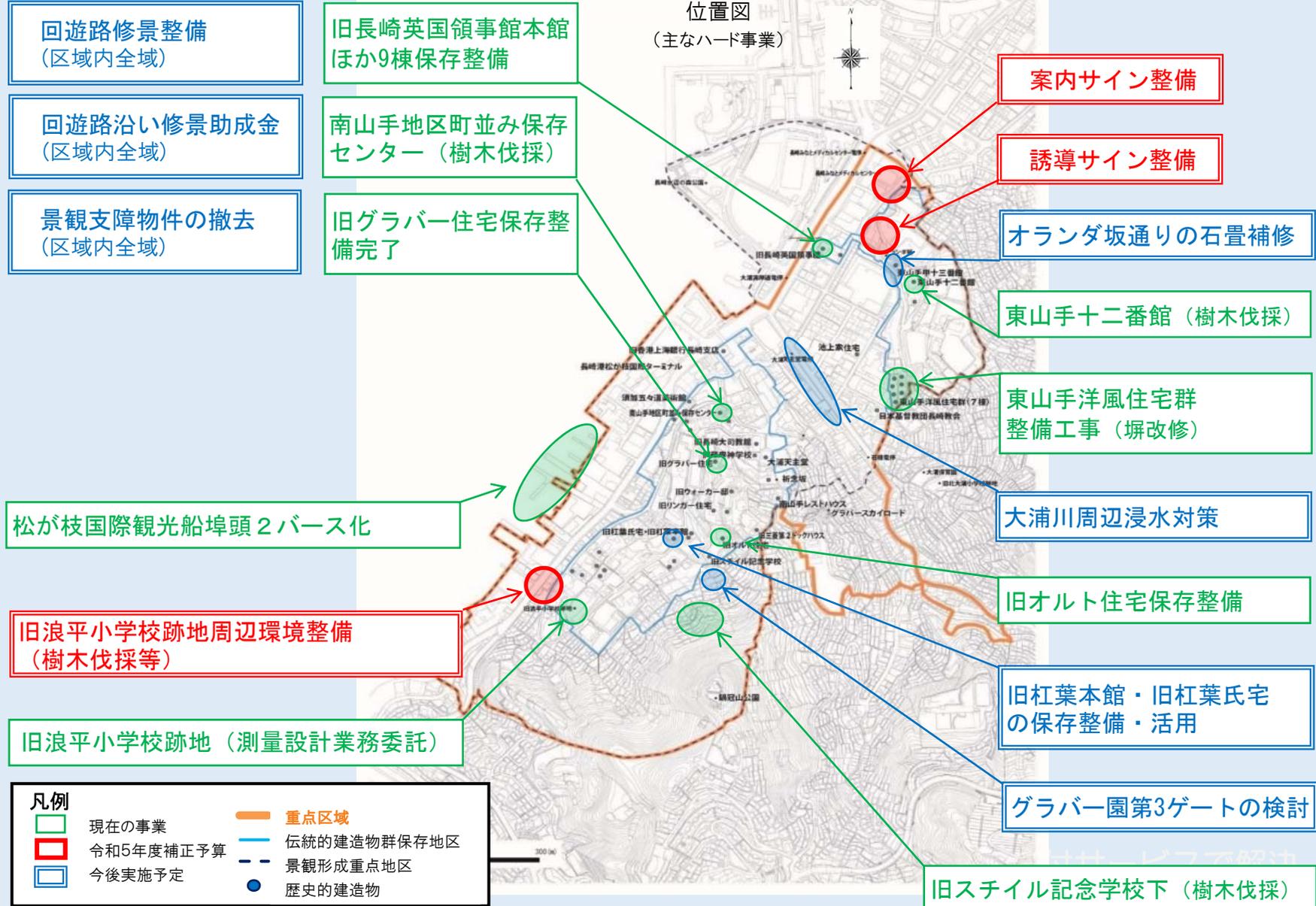
2 令和5年度 事業内容

重点区域である東山手・南山手区域内において、市民や来訪者を観光施設等へ案内誘導するためのサインの設置及び樹木伐採による周辺環境の整備を行うもの。

3 予算内訳

- (1) 山手地区環境整備工事（周辺環境整備（樹木伐採等）） 2,000千円
- (2) 案内誘導サイン設置工事 1,500千円
 - 案内サイン・・・1基
 - 誘導サイン・・・1基

4 位置図



5 現況及び計画



(1)旧浪平小学校跡地周辺環境整備(樹木伐採等)予定地



(2)案内サイン及び誘導サインイメージ

6 財源内訳

	事業費	財源内訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補正前の額	千円 8,500	千円 4,250	千円 -	千円 3,800	千円 -	千円 450
補正額	3,500	1,750	-	1,500	-	250
補正後の額	12,000	6,000	-	5,300	-	700

※1 社会資本整備総合交付金 補助率50%

※2 公共事業等債 起債充当率90%(交付税措置率22.2%)

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
42～43	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画総務費	2-1	【単独】都市交通対策事業費 公共交通次世代車両等導入事業費補助金	千円 27,225

1 事業概要

燃料価格高騰などで公共交通事業者は経営が圧迫されている中、長崎市としてはゼロカーボンシティ長崎の実現に向けて、CO2排出量が少ないハイブリッド車などの次世代型車両の導入を進める必要があることから、次世代車両を導入する公共交通事業者に対して補助するもの。

2 事業内容

(1) 公共交通次世代車両等導入事業費補助金 27,225千円

ア 対象者 長崎市内に本社を有する乗合バス事業者

イ 予算内訳

区分	予算額	備 考
補助金	27,225千円	補助対象:ハイブリッドバス 補助率 :車両価格差部分の事業者負担分の1/2 申請見込:15台

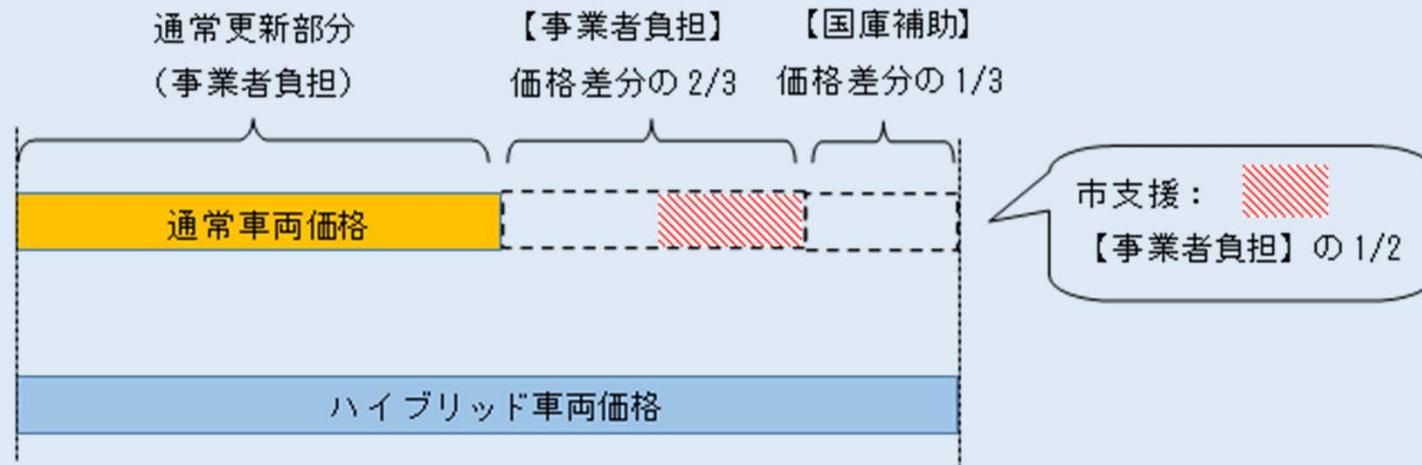
3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 27,225	千円 27,225	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -

※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

【参考】

■支援スキーム



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
42～43	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	2-2	【単独】都市交通対策事業費 バスロケーションシステム導入 事業費補助金	千円 29,500

1 事業概要

公共交通の利用者数はコロナ禍以前の水準まで回復しない状況にあり、利用者の減少を抑制していく取組みとして長崎市地域公共交通計画で「公共交通サービスの向上」を推進していることから、デジタル化による公共交通のサービス向上策として、バス事業者が行うバスロケーションシステムの導入を支援するもの。

※バスロケーションシステム:バスの接近情報などの運行状況をリアルタイムに提供するサービス

2 事業内容

(1) 対象者 長崎自動車(株)、長崎県交通局

(2) 対象経費 バスロケーションシステム導入経費

ただし、市内運行に係る費用(全体事業費×市内運行車両数/全車両数)に限る

(3) 負担割合

(単位：千円)

事業者名	補助対象経費	負担割合			
		国 (1/3)	県※ (1/3)	市 (1/6)	事業者 (1/6)
長崎自動車(株)	119,000	39,667	39,667	19,833	19,833
長崎県交通局	58,000	19,333	19,333	9,667	9,667
合計	177,000	59,000	59,000	29,500	29,500

※県は6月補正で調整中(市の補助は6分の1を上限に事業者負担分の2分の1とする)

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 29,500	千円 29,500	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

【参考】

1 バスロケーションシステム概要

(1) システムイメージ

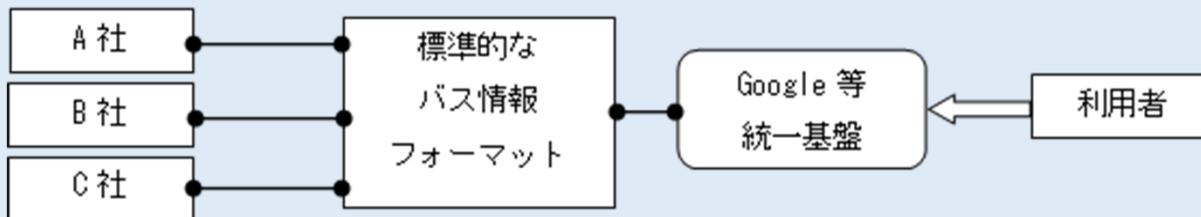


(2) 主な提供サービス

- スマートフォンやパソコンで、バスの位置情報や遅延情報等の運行状況を提供
- 将来的にスマートバス停にバスの接近情報を表示
※R5現在、市内のスマートバス停は1箇所(矢上バス停)

(3) 互換性

- 各社の情報をGoogleなど統一の基盤で活用することも将来的に可能



スマートバス停 (表示イメージ)



予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
42～43	8 土木費	5 都市計画費	2 都市開発費	1-1	【補助】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区	90,000 千円

1 事業目的

東長崎地区土地区画整理事業の廃止区域(約400ha)において、都市計画道路や生活道路、公園等の都市基盤の整備を進める。

2 事業計画

- ・道路 東長崎縦貫線、つつじが丘西線、古賀駅前線ほか
- ・公園 長崎街道中里ふれあい公園、長崎街道清藤公園、(仮称)松原公園ほか
- ・総事業費 9,000,000千円
- ・事業期間 平成23年度～
- ・進捗率 約18.9%【事業費ベース】(令和4年度末見込み)

3 今回補正内容

- つつじが丘西線 90,000千円
- ・用地購入費 10,000千円
 - ・建物等移転補償費 80,000千円
- (参考:つつじが丘西線事業概要)
- ・総事業費 1,850,000千円
 - ・事業期間 平成30年度～令和7年度
 - ・進捗率 約2.6%【事業費ベース】
(令和4年度末見込み)

4 財源内訳

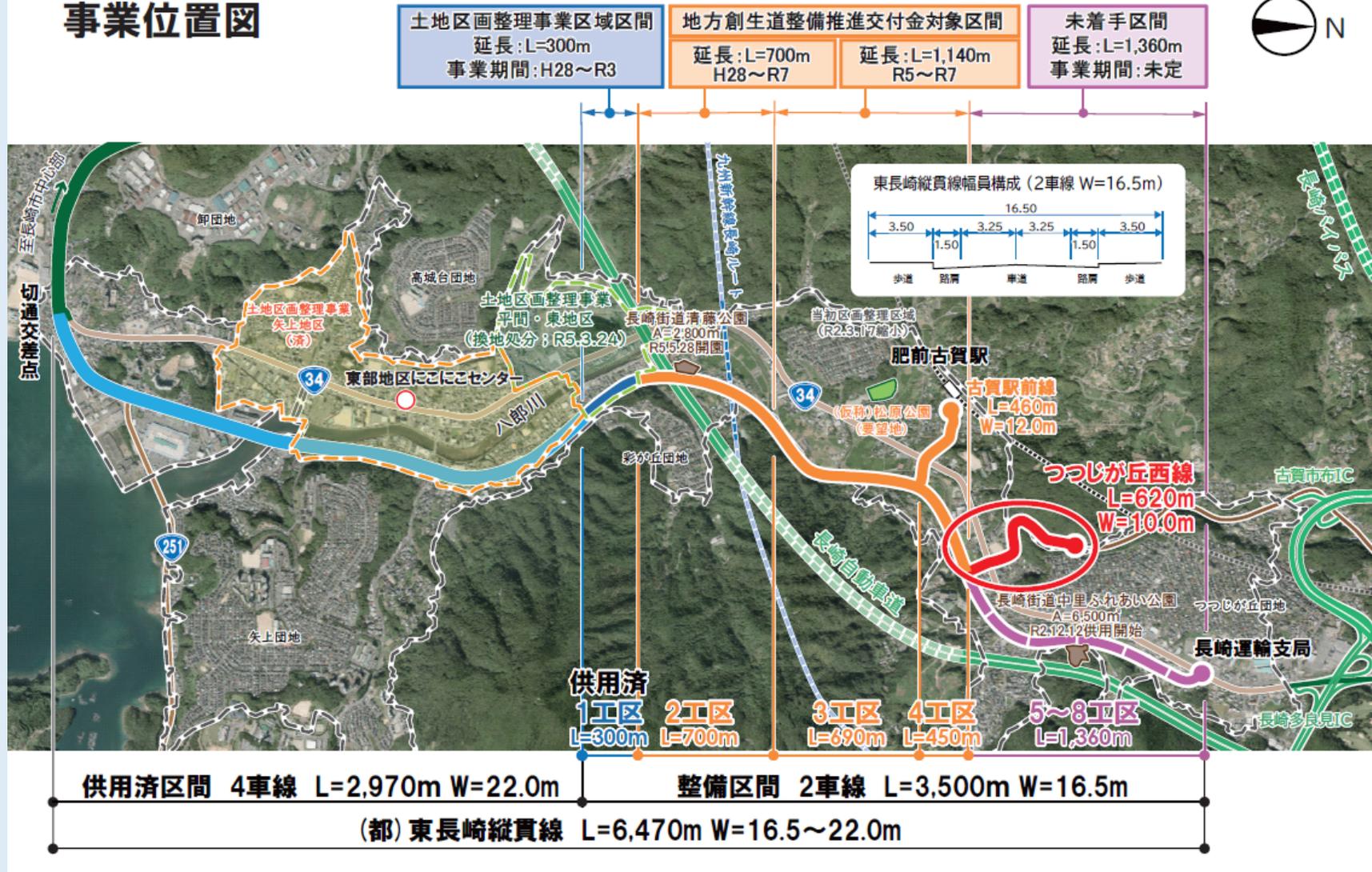
区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補正前の額	千円 323,200	千円 159,950	千円 —	千円 146,900	千円 —	千円 16,350
補正額	90,000	45,000	—	40,500	—	4,500
補正後の額	413,200	204,950	—	187,400	—	20,850

※1 補助率 東長崎縦貫線、つつじが丘西線、古賀駅前線：地方創生道整備推進交付金 50% (補助対象額409,900千円)

※2 充当率 公共事業等債 90% (交付税措置率 22.2%)

5 事業位置図

事業位置図

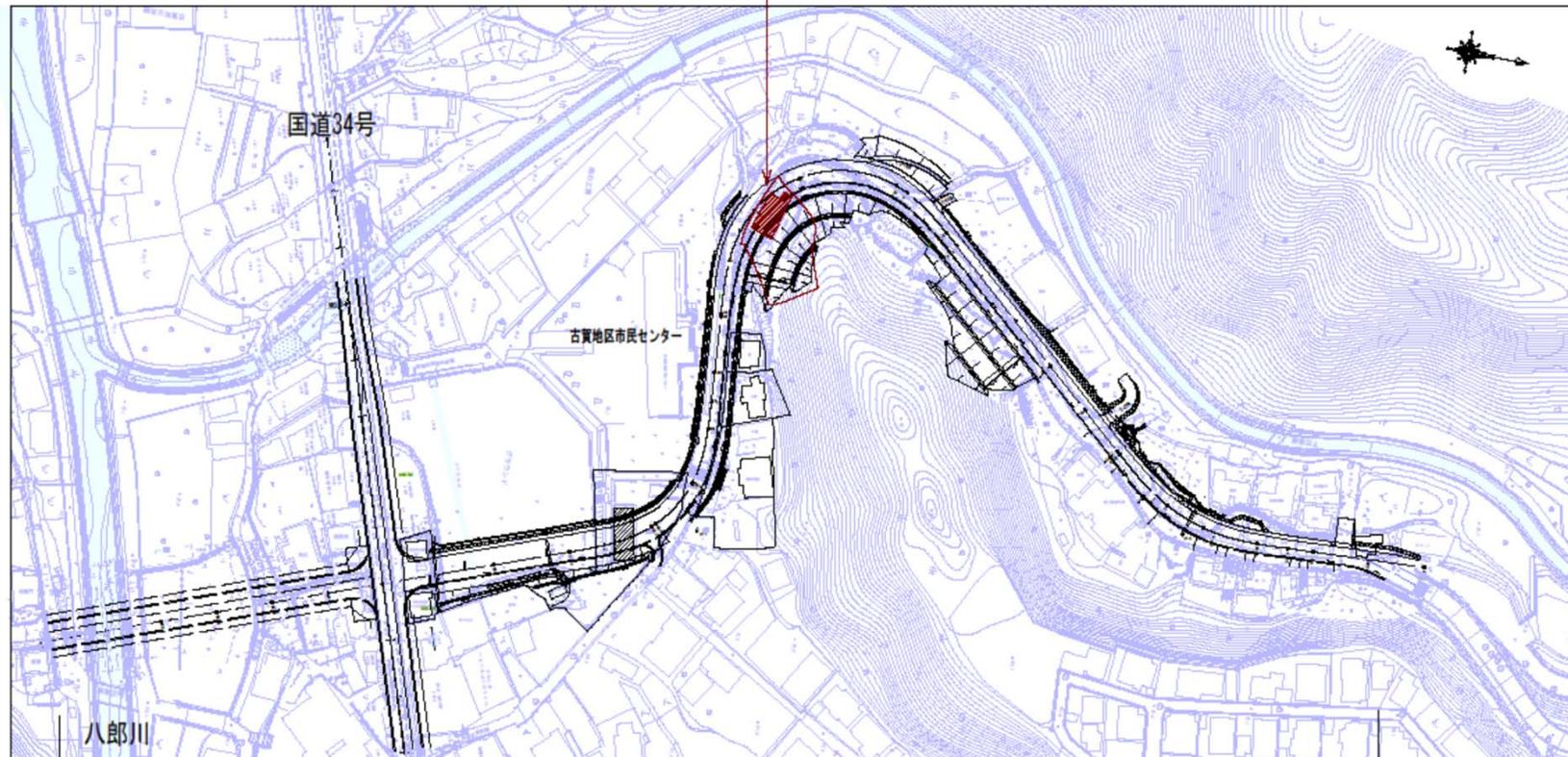


6 施行予定箇所

凡例	
測量費	緑色
用地費	茶色
補償費	オレンジ色
工事費	ピンク色
事務費	青色

令和5年度 つつじが丘西線 補正施行予定箇所

つつじが丘西線補償費・用地費
【補助】



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
42～43	8 土木費	5 都市計画費	3 街路事業費	2-1	【補助】都市構造再編事業費 長崎駅中央通り線	千円 80,100

1 事業目的

一般国道202号と(都)浦上川線を連絡する東西軸の骨格となる道路として、長崎駅周辺地区における幹線道路網を形成する。

2 事業計画

- (1) 幅 員 26m
- (2) 路線延長 60m
- (3) 事業費 1,020,000千円
- (4) 事業期間 平成26年度～令和5年度
- (5) 進捗率 約95% (令和4年度末見込み)

3 補正内容

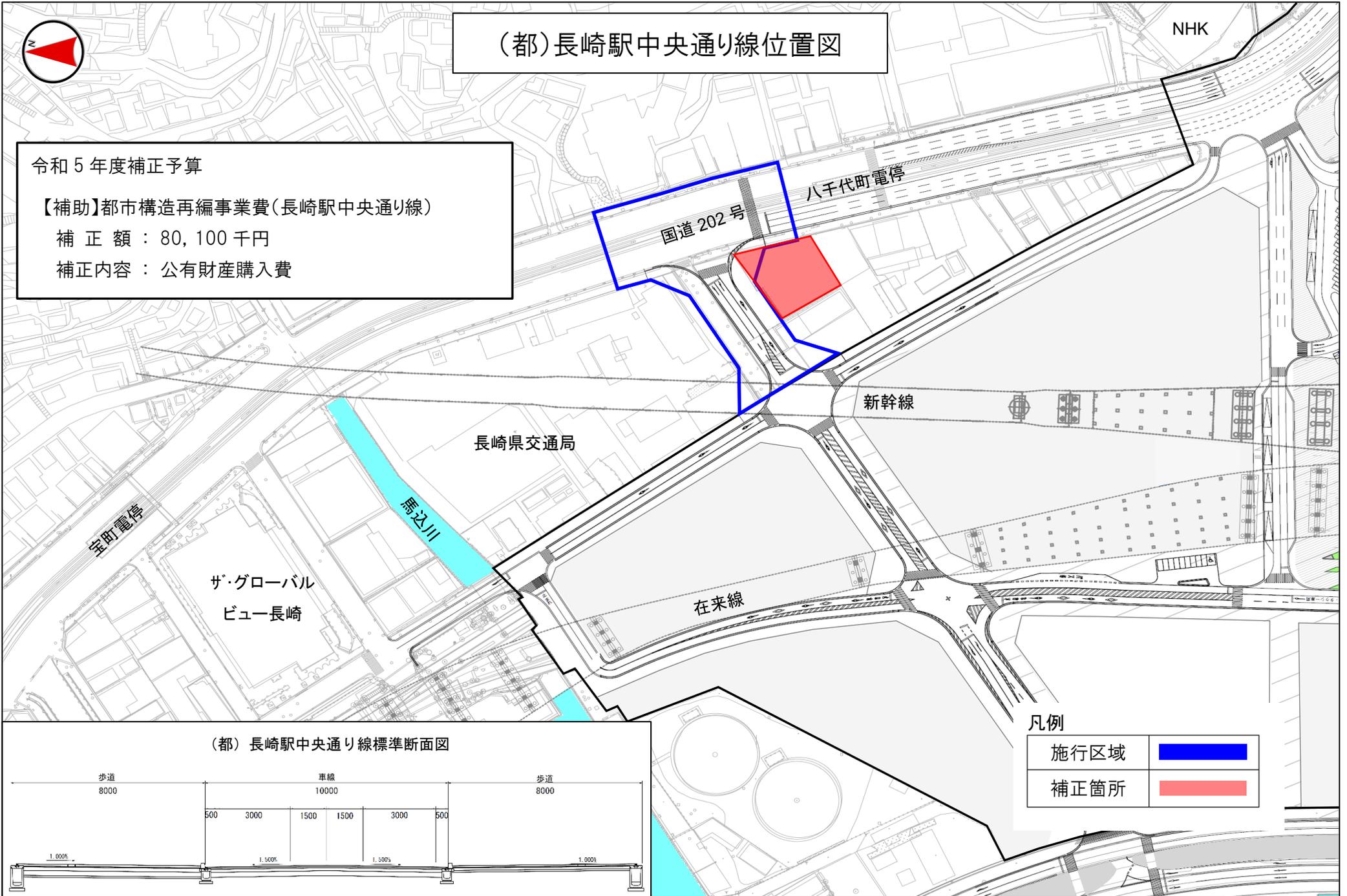
- (1) 公有財産購入費 80,100千円

4 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債 ※2	その他	一般財源
千円 80,100	千円 40,000	千円 -	千円 36,000	千円 -	千円 4,100

※1 都市構造再編集中支援事業補助金 5.0/10

※2 公共事業等債 充当率90%(交付税措置率22.2%)



(都)長崎駅中央通り線位置図

令和5年度補正予算
【補助】都市構造再編事業費(長崎駅中央通り線)
 補正額：80,100千円
 補正内容：公有財産購入費

凡例

施行区域	
補正箇所	

